

令和8年2月20日

保護者 様

倉敷市立連島神亀小学校

校長 合田 行 宏

学校評価アンケートの結果について

春の足音を感じるころとなりました。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素から、本校教育の推進に対しましてご理解とご支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。

本年度も、学校教育目標「豊かな心とすこやかな体を持ち、たくましく生きる児童の育成」の実現に向けて、保護者の皆様や地域の皆様の協力や支援をいただきながら、教職員で創意工夫をし、学校生活全般を通して子どもたちの教育に取り組んでまいりました。

また、1年間を振り返るにあたり学校評価アンケートを実施しましたところ、お忙しい中をご協力いただきありがとうございました。今年度の取組に対する皆様からの評価を参考にさせていただきながら、来年度の連島神亀小学校の教育計画を立て、教育活動や学習環境をより一層よいものにしていきたいと考えております。

なお、報告として、アンケートの質問項目についての考察を裏面に載せていますので、ご覧ください。

学校評価考察

- すべての項目で、肯定的な評価が多数を占めており、今年度の学校運営について一定の評価を得られ、ありがたく感じています。
- 授業参観や行事に関する項目は、肯定的な評価が高い一方で、記述式アンケートでは、体育参観日や学習発表会の内容や実施方法の見直しについてご意見をいただいております。皆様ご承知のとおり、コロナ禍の中、児童の安全や教育的価値・効果を考え、授業参観や行事の中止や変更を行ってきました。このような状況の中、文部科学省や教育委員会からも学校における授業時数や学校行事の見直しについて指導されているところです。本校としましても学校行事の教育的価値を検討し、慣例的に行っている部分の見直しや教育上真に必要なものに精選・統合して、充実した学校行事にしていきたいです。
- 学習に関する項目は、肯定的な評価が昨年度より向上しています。学校では、児童が「分かる」「できる」を実感する授業を目指して、基礎基本の学力の定着や主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善、家庭学習の充実と啓発などに取り組んでいます。しかし、子どもがわかりやすい授業の工夫については、肯定的な評価が下がっています。そこで今年度も、授業改革推進委員が各担任の授業を参観して、指導・助言を行い、授業力の向上を図っています。今後も家庭学習の習慣が身に付くように、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。
- あいさつに関する項目については、今年度も評価の分かれる結果になっています。記述式アンケートでは、あいさつがよくできているという意見がある一方で、あいさつがなかなかできないという意見も多数あります。学校では、今年度も「あいさつ」「廊下を正しく歩く」「靴そろえ」「無言清掃」を4つの柱にして指導に取り組んでおり、児童会や代表委員会を中心に「だれとでも」「大きな声で」「笑顔いっぱい」あいさつができる児童をめざしていきます。保護者や地域とも連携を図りながら、進んであいさつができる児童を増やしていけるように、今後も継続してあいさつについての指導に取り組んでいきたいです。
- きまりを守るに関する項目は、否定的な評価の割合が少し増えています。高学年になるにつれて、登校班で登校していなかったり、通学路を歩いていなかったりする児童がいるとの記述もありました。また、通学時に帽子をかぶっていない、名札を付けていないなどの校内でのきまりが守れていない児童も見られます。一方で、高学年が低学年にやさしく接しているとの記述もあり、うれしく思います。児童が登校指導や道徳科等で学んだことを生かしていけるように、今後も繰り返し指導を続けていきたいです。
- 保護者の皆様の学校に対する温かい目や厳しい目を意識しながら、児童の気持ちや保護者の願いを考慮し、よりよい取組が行えるよう、新しい要素を加えながら学習や行事、生徒指導等に当たっていけるようにしたいと思います。学校評価アンケートのご協力をありがとうございました。